

関中央ロータリークラブ

国際ロータリー第2630地区 東海北陸道グループ



2025～2026 年度 関中央ロータリークラブ 会長テーマ

「自利利他 自らを研鑽し

社会に貢献するロータリー」

例会日：毎週木曜日 18 時 30 分

例会場：関観光ホテル 岐阜県関市池尻 91-2

会 長：吉田 和也

副会長：高井 良祐

幹 事：森 敬

会 報：古田 育則

前例会の記録 第 2189 回

2025 年 9 月 20 日 (土)

東海北陸道グループインターシティ・
ミーティング

場 所 アピセ関

担 当 会長・幹事

事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1-D

TEL <0575>24-7332 FAX<0575>23-5278

本日のプログラム 第 2190 回例会 2025 年 10 月 2 日 (木)

「東海北陸道グループ IM 報告」 担 当：会長・幹事

***国歌「君が代」斉唱**

*ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

***4つのテスト唱和**

*会長あいさつ 高井 良祐 副会長



吉田会長が欠席の為、

代わってご挨拶申し上げます。

皆さんは NHK の大河ドラマや朝ドラ等々ご覧になれま

すか？

朝ドラ「アンパン」が九月末で半年間の放送が終了しました。アンパンマン作者、やなせたかしさんと、奥様の、のぶさんの戦前の幼少期から「アンパンマン」が出来上がるまでの、紆余屈折人生のドラマでした。

私はビデオ録画や見逃し配信の NHK プラス等で欠かさず観ていました。

毎日 15 分のドラマですが、半年間の中で私にとってはいい言葉だと感じる数々の名台詞がありました。アンパンのドラマが訴えたかったテーマは「逆転しない正義」だと思います。

戦地から戻り失意の崇がのぶにこう語りました。「もし逆

転しない正義があるとしたら、すべての人を喜ばせる正義」戦時中はお国のためとされた正義が、敗戦後は罪とされた。正義と悪が立場や時代の都合で左右されない正義とはいったい何なのでしょう？ 弟の千尋を養子に迎えた医者・叔父・寛が崇と千尋に語りました。「二人とも、今から、しっかり考えよ。何のために生まれて、何をしながら生きるのか。何がおまんらの幸せで、何をして喜ぶのか。これや！ というもんが見つかるまで何んでも何んでも 必死に考え」日本が戦争へと向かう中での寛叔父さんの言葉でした。次に私が涙なしでは観られなかったのが、法の道に進んで民の味方に一日も早くなりたいたいと言っていた弟・千尋が突如、海軍志願し、出征前夜に、兄・崇に涙ながらに託した言葉「お国のために死ぬより、わしは愛する人のために生きたい」戦争が個人の幸福を奪い去る悲しみ・苦しみの言葉でした。戦地で家族・恋人を亡くした悲しみ、戦地で戦友を亡くし、生きて帰ってきた苦しみ、生きて帰ってきても空襲で家族を失った辛さ、戦後生まれの私には言葉では語りつくせません。生きていればきっといいことがやって来ると信じて生きていくしかありません。他にも多くの名台詞がありましたが、「たまるかあ」「たっすいがー」「はちきん」など高知・土佐の方言も楽しみの一つでした。先月、家内と四国鉄道の旅・土佐くろしお鉄道・後免町などアンパンマン・やなせたかしワールドにつかってきました。最後に叔父・柳井寛が柳井崇に放った台詞です。「泣いても笑ろうても日はまた昇る。絶望の隣はにや希望じゃ」

ありがとうございました。

*出席委員会

会員数 27 名、本日の出席 16 名です。

*ニコボックス委員会

14 名のご投函ありがとうございました。

*その他の委員会報告

*I・G・M 報告 栗山 守 委員長



9月25日木曜日午

後 6 時半より、山本義樹さん、高井良祐さんの開会の挨拶そして、吉田和也会長の乾杯の音頭で始まりました。本日の I・G・M の課題として、女性会員不在を含め会員の高齢化が進み、若手の新会員少ないことがあげられ、意見交流しました。

課題となった内容をまとめますと、4点ありました。

- ① 「会の会計」に近い将来破綻するのではないかと危惧している点があげられその要因として、一つは会員数の減少による会費の減少。二つ目は「環境と奉仕」の二つの事業を行っていることによる出費。現会員数では、今までと同様の活動は出来ない状況であり、次年度に向けてのローコストで実施できる内容を考える必要がある。
例えば、今後3年間の間に検討を重ね、令和11年度より新たな活動内容に変えるなどの方向を示す必要がある。
- ② 「会員増強」について、誘っても入ってもらえないケースが多い。先代が会員であったが、その息子さんが仕事上のつながりで他のロータリーに入会したこともありむずかしい。景気の影響も、会員基盤増強維持委員会を中心にして、真剣に取り組まないといけないとの苦言もありました。
- ③ 「会員の負担」について、日曜日に行事が組まれ、事業をこなしていくのに追われて、愉しむことより苦しみになっていないか、責任感の強い人こそロータリーが重荷になっていないか心配。もっと、親睦にかける行事を行ってはどうかの意見。奉仕活動に取り組みながら親睦を図っていくと言うバランスが必要。会への参加要請があった事業については、全てに出席する必要はなく、内容を考えで会長以外の会員が出席しても良いのではないかと。
- ④ 「インターアクト事業」について、今協力していただいている関商工高等学校長の考え方が依然と変わってきている。重荷に感じているのではないかと。インターアクト事業の延長で、台湾と交流がある、引率

教員2名の経費負担をするなど予算の割に、成果は薄いのではないかと。本会の事業がお荷物になっているのであれば、台湾の高校との交流を含めてやめてもいいのではないかと。

番外で3件、①「まちづくり」について、若い者の思い通りにやらせてはどうか。②「関商工高等学校制服」10数年前から関商工の制服全てが市内の衣料品販売店で、制服が購入できない状況である。③「ロータリーのベスト」洗濯の際、色落ちするので、お気をつけくださいとの情報でした。最後に、山本情報委員より、「来年度50年の節目を迎えますので、よろしく願いしたい」との締め言葉のいただき楽しい2時間の会を閉めました。ありがとうございました。

*幹事報告

*本日のプログラム

「東海北陸道グループ IM の報告」

前日の作業当日朝からお疲れ様でした。

お手伝いされた方、順番に感想をお願いします

・当日受付をやって気が付いたことは、登録された方がちゃんとおみえになっていたのか、登録してないですけど来ましたという方がみえて資料渡しましたが、会費は追加で頂いているのか、もしくは欠席者の代理でみえたのかがいまいになってしまったので、次回6年後受付をやる時に、人数の把握だけはしっかりやった方がいいです。(大藪太会員)

・当日はちょっと小雨の中駐車場管理でしたが、その中で、来賓なのか、障害者の方なのかかわからず、設置してあった看板をみてもらって、対応しましたがなにかしらわかるようにしてほしかったです。(川村紳一会員)

・当日は朝から皆さん本当にお疲れ様でした。私からは、なんとか女性会員をふやしてほしいです。(山本義樹会員)

・私は、会場で音響、PC、弁当の準備をしておりましたが、会場はスムーズに進んだと思うのですが、出演される方には、30分前には会場入りしてほしかったなと思いました。(林嗣司会員)

・みなさんもそうですけど、前日と当日1日ださせていただきましたけど、だいぶ疲れちゃったね。もう少し短い時間

で進めたほうがいいかなと思っています。一番残念だったのは、打ち上げの飲み会に行けなかったことです。でも、楽しかったですね。(土屋敏幸会員)

・僕も駐車場の方で、一般車と来賓の整理をしていましたが、地元の人が近くに止めたりして、委員の台数を確保出来ませんでした。足元の悪い中遠くの駐車場から、来て下さる方もみえました。(藤村勇太会員)

・私も受付でしたが、来賓の待機室がスタッフも共有スペースだったので、話しましたが相手するスペースがなかったなと思います。(栗山守会員)

・実行委員という大役を言われ戸惑いましたが、みなさんのおかげでやりきりました。今度の案として、IMと公式訪問は別々にした方がよかったのかと思います。後関商工さんのブラスバンドが、控室でも会場のリハでもずっと練習していたので、会場を違うところでも良かったのかなとおもいます。(伊佐地司会員)

・朝から長丁場で、お疲れだなと想い、ちょっと盛り沢山だったかなと思いました。(高井良祐会員)

・私も朝から1日おりましたが、IMと公式訪問は一緒でなくもよかったかなと思います。講師の方のプロフィールがなかったのが残念でした。前田仁夫会員)

・皆さんがほとんどお話されましたが、2日間無事に、成功出来ましたのでそれについてはよかったなと思います。(古田育則会員)

IM 実行委員会 石原 妙生 副委員長



今回の IM は前回と同じ様、実行委員会を構成し計画・準備をしました。実行委員会のメンバーは川上委員長をはじめ、喜久生ガバナー補佐、吉田会長、森幹事、伊佐地司委員と私が副委員長の6名の構成となりました。

準備では、講演の内容、講師の依頼、アトラクションの決定・依頼、会場の確保、来賓者の選定、弁当・記念品の決定・手配、プログラムの内容・タイムスケジュール、当日資料の内容検討・作成、挨拶文等の手配、当日資

料を入れる袋の手配、前日・当日の役割分担、予算出しによる登録会費の設定、ガバナー及び来賓者、グループ内クラブへの案内・出席確認の送付等沢山の作業が有り、数回の実行委員会を開催しました。

そして前日の準備、当日の作業等、それぞれの持ち場の担当の方により、時間も遅れることなく無事終わることが出来ました。

アトラクションの関商工の演奏や居合道の演武はとても良かったと思います。

最後に当日の参加人数を報告して終わります。美濃：5 名、各務原：14 名、関：14 名、郡上長良川：8 名、郡上八幡：13 名、関中央：19 名、計 73 名
来賓：17 名、一般(関商工の父兄)24 名の、総勢 114 名の参加でした。

皆様、大変お疲れさまでした。

尚、本日欠席の川上委員長より皆様へご協力のお礼を言う様、申し付かっておりますので、委員長の代理で申し上げます。

「二日間にわたり本当に有難う御座いました！」

<次例会の案内>

第 2191 回 10 月 9 日(木)

卓話「私の仕事」

担 当：職業奉仕委員会

西田 健一 委員長

10 月 16 日(木) 休 会